

「東浦町子ども読書活動推進計画（第4次）」計画について

1. 計画の期間

2024 年度から 2028 年度までの 5 年間

2. 計画の対象

おおむね 18 歳以下の子ども及びその保護者

3. 基本理念

人から人へ 伝えよう本の楽しさ 未来へつなぐ読書体験

- ・ 家族、地域の人たち、保育園や学校の先生、読み聞かせボランティアの人たち、友だちなど、大切な人たちと本の楽しさを伝え合います。
- ・ 子どもが読書習慣を身につけるために、幼い頃からの読書環境を大切にします。
- ・ 人とかかわり合う読書体験を大切にし、豊かな心と自ら考える力を育てます。
- ・ 子どもの頃の楽しい読書体験を健やかな成長や生涯にわたる学びの向上へつなげます。

4. 3つの柱

①子どもが「本を好きになる機会の提供」をします。

乳幼児期からの読み聞かせをはじめ、保育園、児童館、小・中学校あるいは中央図書館などで個別に実施されている事業を充実し、本に出会う機会を拡充します。

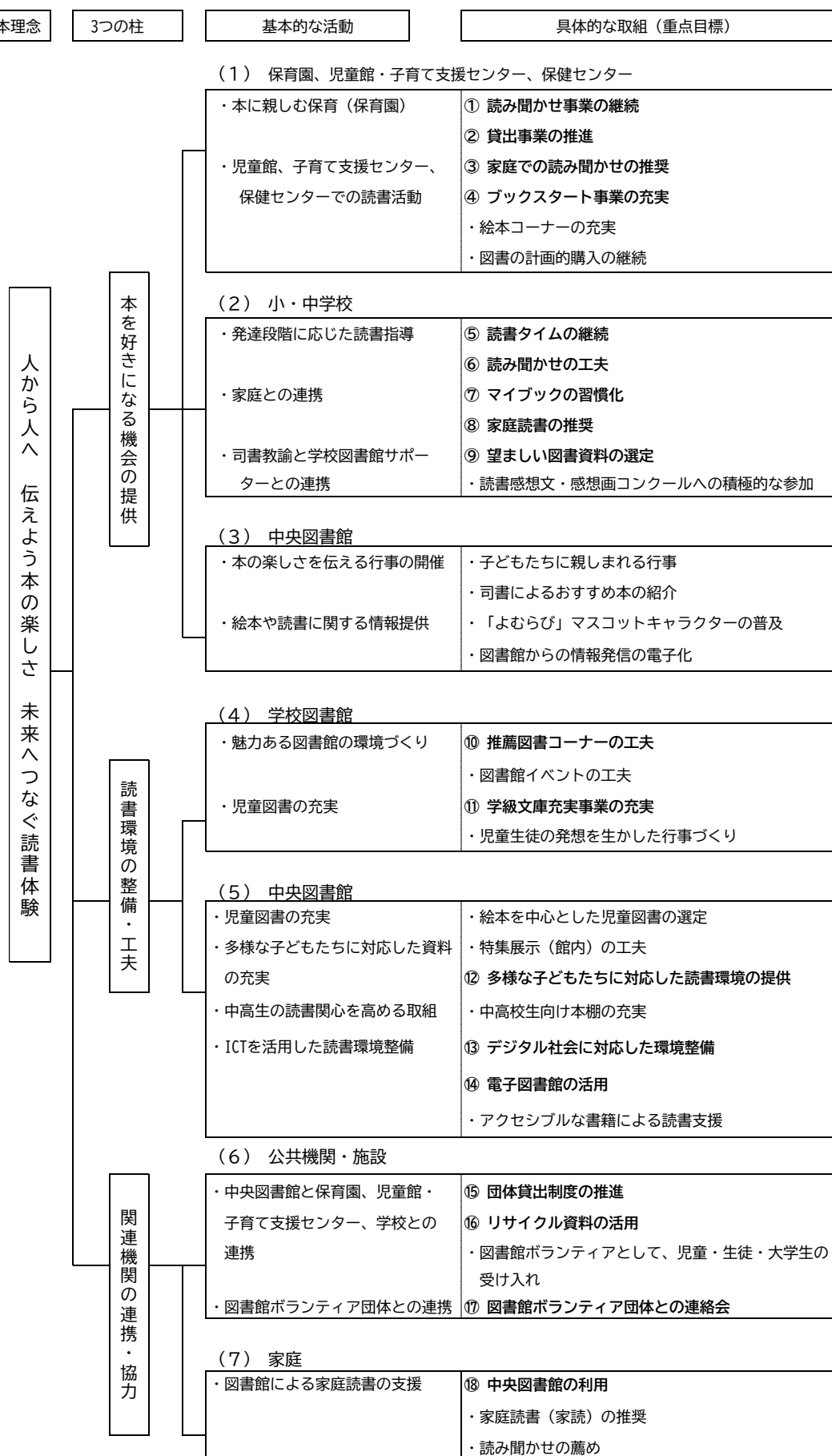
②子どもの「読書環境の整備・工夫」に努めます。

子どもたちが、いつでも、どこでも、本を手にすることができるよう、読書環境の整備・工夫を進めます。

③「関連機関の連携・協力」を支援します。

保育園、児童館、学校や中央図書館等、そして図書館ボランティア団体が連携・協力して、子どもの読書活動が活発に推進されるよう、各関連機関の取り組みを支援します。

5.第4次計画の施策体系図



◆ 丸数字は、「重点目標」を表します。